

一緒に実施  
しませんか？

# ふくしを学ぶ 福祉教育

## ふだんのくらしをしあわせに

私たちの住む地域には、年齢や性別・障がいなど、  
自分と違う立場の人がたくさんいます。

地域に住む人みんなが“ふだんのくらしをしあわせに” 過ごすため

まずは、いろいろな人が生活していることを「知る」ことが大切です。

福祉教育では、当事者との出会いや体験を通して「自分にはどんなことができる？」

「どんな工夫があるとみんなが生活しやすい？」を考えていきます。

学校だけでなく、企業や地域での研修にも伺いますので、お気軽にご相談ください！

## 《プログラム例》

- 障がいについて知ろう…当事者のお話や、ポッチャを通じた交流、体験授業など
- 認知症について知ろう…「認知症サポーター養成講座」を通し、認知症について学びます



## 《福祉教育・福祉研修の流れ》

- ① 体験学習・研修を行いたい予定日の2ヶ月前までに社会福祉協議会に連絡
- ② 実施したい学習・研修内容について打合せ
- ③ 講師の調整
- ④ 体験学習・研修当日

## 《お問い合わせ》

福島区社会福祉協議会（あいあいセンター）

福島区海老江6-2-22 電話 06-6454-0531 Fax 06-6454-6331



福島区社協マスコットキャラクター  
なごみちゃん

# 福祉教育プログラム例

記載のプログラムに限らず  
「こんなことしてみたい」など  
お気軽にご相談ください！

プログラム		所要時間 (1クラス：35名程度)
1	社会福祉協議会・福祉・ボランティア概論	45分（授業1時間分）
2	聴覚障がいについて (聴覚障がい者による当事者講話・交流、手話等の体験)	45分（授業1時間分） or 90分（授業2時間分）
3	身体障がいについて (車いすユーザーによる当事者講話・交流等)	45分（授業1時間分） (講師により謝礼必要)
4	車いす体験 車いす介助・車いす自走体験 * 3の身体障がいについてとセットで受講されると効果的です。	45分×クラス分
5	視覚障がいについて (視覚障がい者による当事者講話・交流、音あてゲーム等の体験)	45分（授業1時間分）
6	アイマスク体験 手引き・点字体験・クロックポジション体験等 * 5の視覚障がいについてとセットで受講されると効果的です。	45分×クラス分
7	認知症を知ろう！ * 認知症サポーター養成講座	45分（授業1時間分）
8	高齢者疑似体験 * 7の認知症を知るとセットで受講されると効果的です * 本プログラムでは体験に時間がかかりますので、縮小の4または6と同時に提供することも可能です	45分×クラス分
10	ポッチャ体験	45分（授業1時間分）
11	各専門家の紹介 学校・施設指導者・大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・市民活動センター等	各講師による (講師により謝礼必要)
12	災害のはなし 東日本大震災 語り「希望の木」	45分（授業1時間分）
13	防災を学ぼう 防災やボランティア（防災クイズなど）	45分（授業1時間分）

☆ すべてのプログラムについて時間・人数・年齢に応じて組み合わせ・内容を調整いたします。

☆ プログラム7を受講後「認知症サポーター100万人キャラバン」として活動いただけます。